

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	国民健康保険の財政対策に必要な経費	事業開始年度	-	作成責任者		
担当部局庁	保険局	担当課室	国民健康保険課	伊藤 善典		
会計区分	一般会計	上位政策	医療保険制度の推進に必要な経費			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	補助金等執行事務の効率化を図り、国民健康保険保険者(市町村)への各種負担(補助)金等の適正かつ効率的な執行を確保する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	① 各種補助金等の適正かつ効率的な交付決定を行うための「国保データベースシステム」にかかるシステム改修 ② 国民健康保険事業運営安定化基準超過費用額共同負担金算出業務に係るシステム開発 ③ 国民健康保険安定化計画の指定市町村地域差指数等算出業務に係るシステム開発 ④ 国民健康保険基準給付基礎調査票入力集計のためのデータ入力委託					
実施状況	① 年2回 ②から④ 年1回					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	32	19	20	20
	執行額	-	19	9		
	執行率	-	58.0%	46.2%		
	総事業費(執行ベース)	-	19	9		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	一般競争入札により、システム開発業者等を決定し、開発(改修)仕様書等に基づく納品物を検収している。				
	見直しの余地	平成20年度より、一般競争入札に見直し、経費の削減を図った。 (執行率が悪い理由) 一般競争入札により、著しく契約額が下がったため。 (23年度要求額が同額な理由) 平成20年度から一般競争入札を導入したが、20年度及び21年度の入札額が大きく乖離したため、23年度についても20年度の執行額を確保できるよう、22年度と同額を要求したもの。今後、22年度の入札実績等を踏まえ見直す。				
予算・監視の効率化	補助金等執行事務の効率化を図るため、システム開発等の必要性が認められる。今後も適切に執行されるよう引き続き検証・確認を行うこと。					
補記						

厚生労働省
9百万円

システム改修の発注

A. (株)SHNet
2百万円

システム改修

※事務費 0百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

A. (株)SHNet			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
報酬	システム開発報酬	2.2			
計		2	計		0
C.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
H.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)